

## 教員免許状更新講習

コミュニケーション・スキルアップの3日間！

# 募集要項

新学習指導要領の実施により、教師として求められるスキルが変化しています。「主体的・対話的で深い学び」の実現のために必要不可欠かつ、最も重要なツールであるコミュニケーション。本講習では、教員にも、子どもたちにとっても大切な、コミュニケーション能力のあり方・育て方について学びます。心理学を応用したワークショップで、コミュニケーションの力を実感。二枚貝を観察、推理し、それを「発見」と「伝達」につなぐ。そして会話を基本とした美術作品やマンガ作品の鑑賞体験をとおして、みる、考える、話す、聴く力をアップ！

### ■講習の概要

名 称： コミュニケーション・スキルアップの3日間！  
日 時： ① 7月講習：2019年7月27日（土）・28日（日）・29日（月）  
② 8月講習：2019年8月10日（土）・11日（日）・12日（月）  
全日 10:00～18:00（休憩1時間半）（予定）  
7月・8月、同内容で2開催いたします。いずれかご希望の日程にご参加ください。  
会 場： 京都造形芸術大学

開設内容： 教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項（選択領域）  
開設時間： 18時間  
受講対象： 幼稚園・小・中・高校教諭（教科不問）および養護教諭  
受講人数： 50名まで  
試験方法： 筆記試験（各日に行う小論述を試験とみなし、3日分により総合的に判断します）  
受講料金： 20,000円（受講に必要な材料費・実習費込み）  
講 師： 大野 照文（三重県総合博物館館長／古生物学、実践生涯学習学）  
福 のり子（京都造形芸術大学教授／美術教育学、アート・コミュニケーション）  
伊達 隆洋（京都造形芸術大学准教授／臨床心理学）  
岡崎 大輔（京都造形芸術大学講師／企業内人材育成、ファシリテーション）

■講習内容について（7月・8月各日程とも同内容です。）

<b>1日目</b> 担当：福のり子（京都造形芸術大学教授／美術教育学，アート・コミュニケーション） 伊達 隆洋（京都造形芸術大学准教授／臨床心理学） 岡崎 大輔（京都造形芸術大学講師／企業内人材育成，ファシリテーション）	
10:00～11:00	オリエンテーション ワークショップ「鏡をみながら逆さまの世界を歩く」
11:00～12:00	ワークショップ「目隠しをした人に絵を言葉で伝える」
13:30～15:30	ワークショップ「マンガ読解」
15:30～17:30	ディスカッション「今日のふりかえり」
17:30～18:00	小論述
注意事項	・遅刻には特に気をつけてください。 ・長時間のワークショップですので、体調を整えてご参加ください。
<b>2日目</b> 担当：福のり子、伊達 隆洋、岡崎 大輔	
10:00～12:00	レクチャー「対話型鑑賞について -みる・考える・話す・聴く-」
13:30～15:30	ワークショップ 「聴く、応答する」
15:30～17:30	ワークショップ 「対話型鑑賞を体験しよう①」
17:30～18:00	小論述
<b>3日目</b> 担当：大野 照文（三重県総合博物館館長／古生物学，実践生涯学習学） 福のり子、伊達 隆洋、岡崎 大輔	
10:00～12:00	ワークショップ「貝体新書 -おとなが学ぶ二枚貝-」
13:30～15:00	ワークショップ 「対話型鑑賞を体験しよう②」
15:00～17:00	ディスカッション「学校現場での実践を考える」
17:00～18:00	小論述

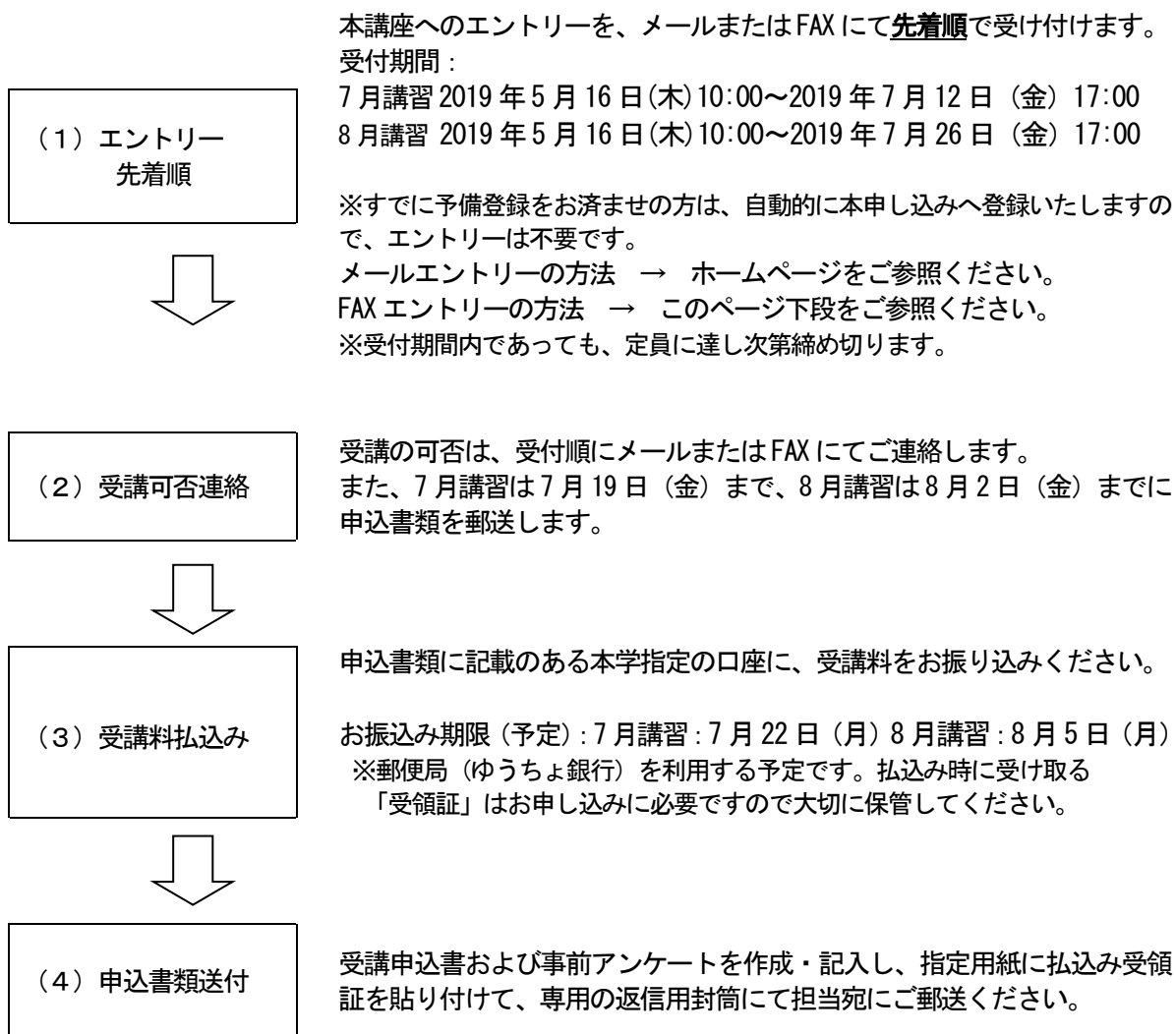
## ■募集について

### 1. 応募資格の確認

受講希望の方は、事前にご自身の修了確認期限・応募資格をご確認ください。

「修了確認期限をチェック」→ [http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/koushin/003/index1.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/003/index1.htm)

### 2. 申込の流れ



#### ※FAXでのお申し込みについて

A4用紙1枚に、宛名として「京都造形芸術大学ACOPエントリー」と冒頭に表記し、

- ・氏名(ふりがな)
- ・勤務校(採用予定者・教員経験者・その他の方はその旨をご記入ください)
- ・職名、教科名
- ・自宅住所(郵便番号からお願いします)
- ・ご連絡先(FAX番号、電話番号、携帯電話番号をお願いします。PCのメールアドレスをお持ちの方はご記入ください)
- ・この講習を何でお知りになったか
- ・参加希望日程

以上をすべてご記入いただき、FAX 075-791-9185 にお送りください。

### ■受講に関する注意とお願い

- ・全日ともに遅刻は原則認めません。万が一、講習に遅れそうな場合はお早めの連絡をお願いします。
- ・学外者用の駐車場、駐輪場はございません。来学には公共交通機関をご利用ください。
- ・悪天候、交通機関の遅延等やむをえない事態の場合、講習開始を遅らせるなどの措置を行います。
- ・講座実施概要の変更やその他のお知らせのため、事前にご連絡を差し上げることがあります。
- ・講座の記録のため、写真・ビデオ・レコーダーによる録画・録音を行います。記録は講座の点検・改善・報告に用いるほか、大学案内等の広報に使用することがありますので、予めご了承ください。
- ・受講に際し必要な氏名、連絡先等の個人情報、本学規定に基づき厳格に管理します。
- ・受講中の保険は、受講生の判断により各自でご加入ください（学内諸保険の対象とはなりません）。
- ・貴重品の管理は各自でお願いします。盗難等について本学は責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・その他の受講中のルールについては、担当講師および事務担当者より当日までにお知らせいたします。
- ・障がい等を有する等、配慮の必要な受講希望者は事前相談を承ります。エントリ一前にお申し出ください。

### ■受講料の取り扱いについて

- ・受講料払込み時の証明書類は、お申し込み手続きに必要です。大切に保管してください。
- ・受講料には講座に必要な資料費・材料費等が含まれています。  
別途、受講申込に必要な送金手数料、申込書類郵送料、本学までの交通費等が必要です。
- ・受講者の都合により講座をキャンセルされる場合の返還は以下のように定めます。  
7月講習：7/19（金）、8月講習：8/2（金）までにキャンセルを申し出た場合  
→ 返還にかかる振込み手数料を差し引いた額をお返しします。  
7月講習：7/20日（土）、8月講習：8/3日（土）以降にキャンセルを申し出た場合  
→ 原則として返還はいたしかねます。
- ・返還手続きには別途書類の作成と、経理処理に日数をいただきます。予めご了承ください。

### ■履修認定について

- ・やむをえない事情を除き、欠席、遅刻に対しては厳格に評価し、履修認定合格の対象とはいたしません。
- ・成績審査は、合格・不合格で評価します（点数制ではありません）。
- ・履修認定合格の受講者には、2019年8月下旬までに履修証明書を発行し、郵送にてお渡しします。

---

## ■主催・お問合せ

京都造形芸術大学

アート・コミュニケーション研究センター

<http://www.acop.jp/>    [info@acop.jp](mailto:info@acop.jp)

Tel : 075-791-9132    Fax : 075-791-9185

〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山 2-116

**ACOP**  
ART COMMUNICATION PROJECT